

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茨城県常陸太田市  
 本事業の担当部局名 保健福祉部 子ども福祉課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業					
個別事業名		常陸太田市子育てモバイルサービス推進事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和4年度
総事業費(A)(円)		330,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 330,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		330,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	330,000	0	0	0	0	330,000
	対象経費支出予定額	330,000	0	0	0	0	330,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市の結婚相談センター「YOU愛ネット」の運営のほか、県が設置する結婚相談センターへの登録料の半額助成を実施するなど、結婚を希望する独身男女へのきめ細かな支援を継続する。 また、婚活イベント等の実施による男女の出会いの場の創出に努めるとともに、民間結婚支援事業者のノウハウを活用した「一年成婚事業」を実施し、婚姻数の増を図る。 併せて、「子育てアプリ」を活用したプッシュ型の子育て情報の発信を行うことにより、地域で安心して子どもを産み育てられる環境づくりを引き続き推進し、出生数の増を図る。					
		<本個別事業の位置付け> 市が行っている各種子育て支援施策等の積極的な情報発信や、子育て世帯等の利用者にとって利便性の高いモバイルサービスの提供を行うため、「子育てアプリ」の運用を行い、地域で安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するもの。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	アプリの運営	【主な機能】 ・子供の成長記録機能の提供(電子母子手帳) ・予防接種の状態管理及びAIによる予防接種のスケジュール管理機能の提供 ・プッシュ通知機能による子育て支援情報の積極的な配信 ・子育て支援マップの閲覧 ・家族(父母、祖父母等)間での子どもの成長記録の情報共有 ・市の子育て支援事業等への参加予約機能の導入及び拡充の検討 【事業についての周知広報】 ・市ホームページ、広報誌、SNS等を活用したPRの実施 ・母子健康手帳交付時や新生児等訪問時等の事業紹介の実施				
	2						
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・母子健康手帳交付時のほか、子育て世帯等が参加する事業において情報周知に努めたことにより、登録者数が伸びている。 ・登録者アンケートを基に、予約サービスの対象事業の拡充について検討するなど、更なる利便性向上を図る。					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	180 (R11年度)	151 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.08 (R2年度)	
	婚姻件数		件	94 (R5年度)	
	婚姻率			2.06 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	当該アプリの登録者数	人	1,220 (R7年度)	757 (R5年度)
	②	当該アプリによる情報発信回数	回	24 (R7年度)	20 (R5年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	95 (R7年度)	94 (R5年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					